

2001 年春(3～5 月)の東北地方の天候

- ・ 寒暖の変動が大きい
- ・ 4 月下旬の降霜・低温害
- ・ 4 月の記録的少雨

天候の経過(図 1～2、表 1～3)

気温の低い時期と高い時期があり、寒暖の変動が大きかった。3 月前半や 3 月末から 4 月にかけては強い寒気が南下したため、東北地方は降雪量が多かった。4 月下旬には、強い寒気が入ったため降霜や低温により果樹を中心とする農作物へ大きな被害がでた。5 月はオホーツク海高気圧が発達したため、冷たく湿った東よりの風が入りやすく、東北太平洋側北部を中心に低温となる時期があった。その他の期間は高気圧に覆われ晴れて気温が高く、5 月に入っては真夏日を観測した所もあった。

また、4 月は高気圧に覆われ晴れの日が多く、各地で記録的な少雨となった。少雨の状態は東北北部は 5 月上旬、東北南部は 5 月下旬まで続いた。

平均気温は高い。

降水量はかなり少ない。

日照時間は東北日本海側で多く、東北太平洋側で少ない。

気象官署ごとの気候表、順位更新表などは表 1～3 を参照。

注) 平年値の統計期間は 1971 - 2000 年です。階級区分については、4 ページ目下段の脚注を参照してください。

3 月: 気温の高い時期と低い時期があり、寒暖の変動が大きかった。上旬後半～中旬前半は、強い寒気が南下して冬型の気圧配置となったため、気温が低く東北日本海側を中心に雪の降る日が多かった。中旬後半～下旬前半は、南から暖かい高気圧に覆われて、気温が高く晴れの日が多かった。

平均気温は平年並。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。

4 月: 高気圧に覆われ晴れの日が多かった。低気圧は北海道付近や日本の南海上を通過することが多く、天気の崩れは小さかった。このためまとまった降水はほとんどなく、各地で記録的な少雨となった。

上～中旬は、低気圧や前線は北海道付近を通過することが多く、南から暖かい高気圧に覆われ高温となった。下旬は、一時強い寒気が入り、岩手・秋田・宮城・福島で降霜や低温による農作物への被害がでた。

なお、桜の開花は仙台(平年並)を除く各地で平年より早かった。

平均気温は東北北部でかなり高く、東北南部で高い。降水量はかなり少ない。日照時間はかなり多い。

5 月: 上旬や下旬前半はオホーツク海高気圧が発達し、東北太平洋側では北部を中心に冷たく湿った東よりの風の影響で低温となった。中旬は帯状高気圧に覆われ晴れの日が多く、東北地方は高温となった。このため、月平均気温は東北太平洋側では平年並だが寒暖の変動が大きく、東北日本海側は高温となった。

また、低気圧や前線が周期的に通過したが、東南北部は天気の崩れが小さく、4 月からの少雨の状態は下旬まで続いた。しかし、月末の 31 日には、本州南岸沿いと日本海をそれぞれ別の低気圧が発達しながら通過したため、東北地方は広い範囲でまとまった雨となり、東北南部の少雨の状態も概ね解消した。

平均気温は東北日本海側でかなり高く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり少ない。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側でかなり少ない。

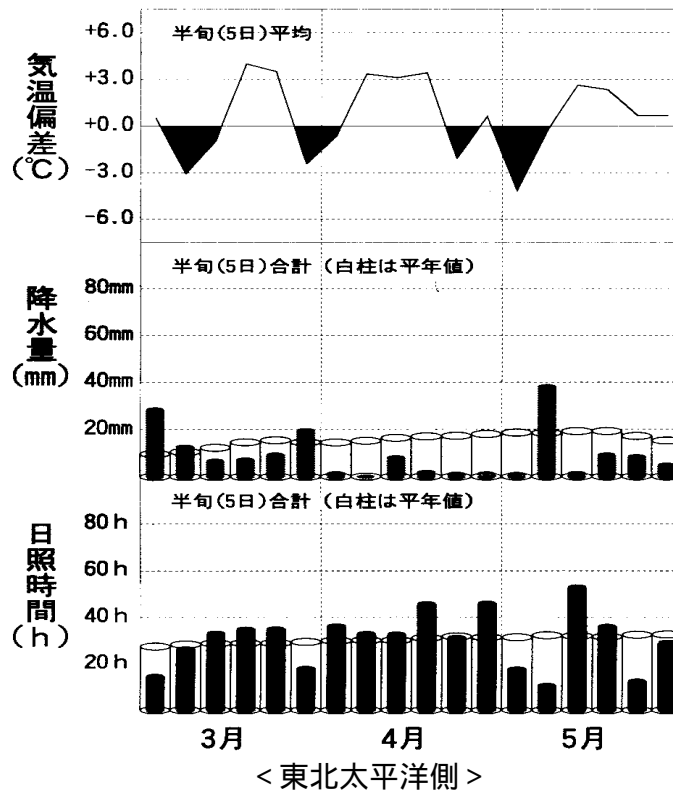
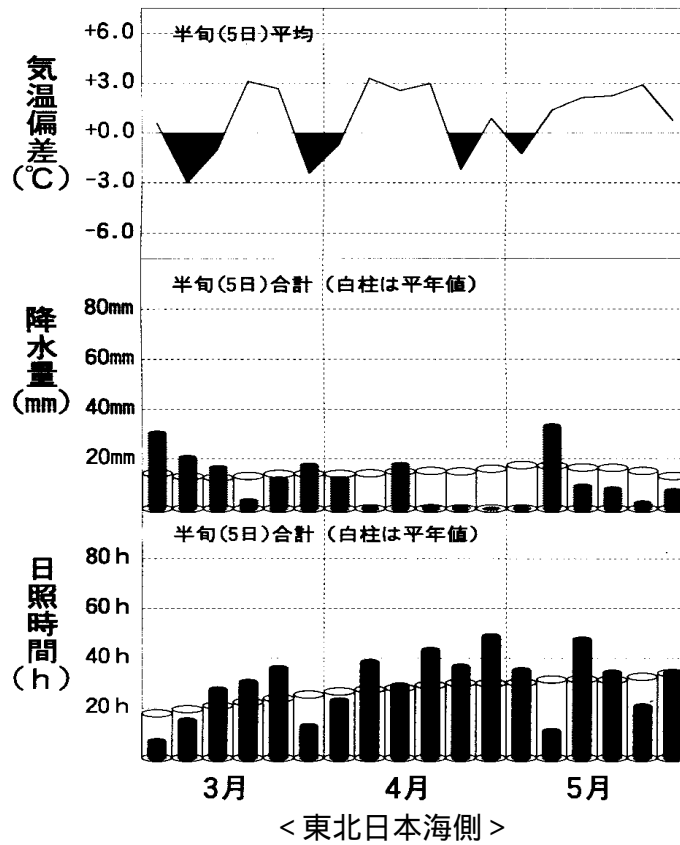
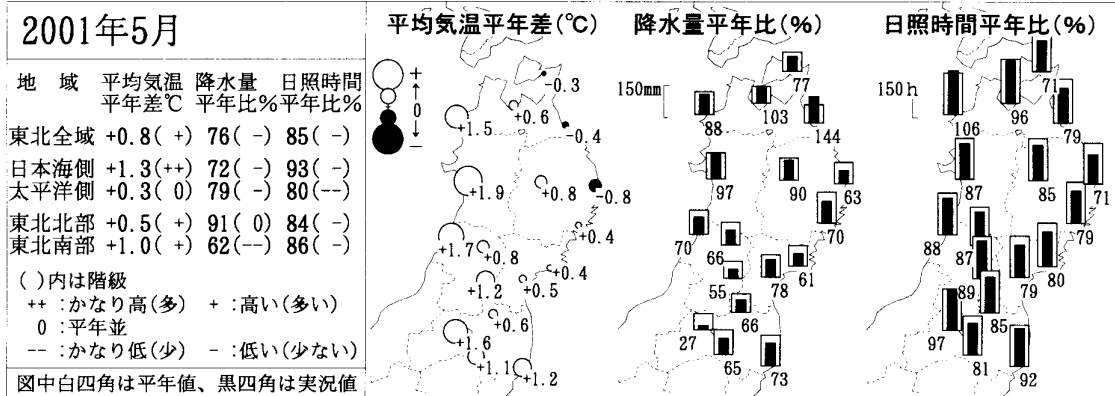
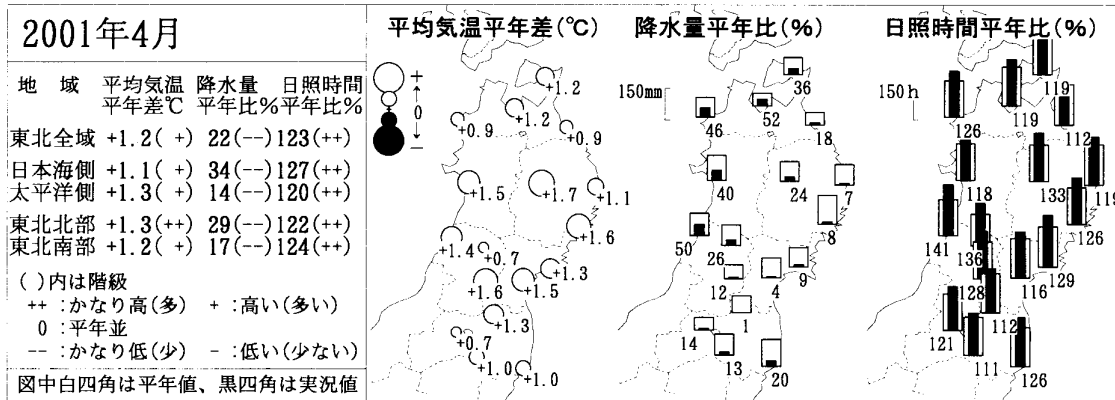
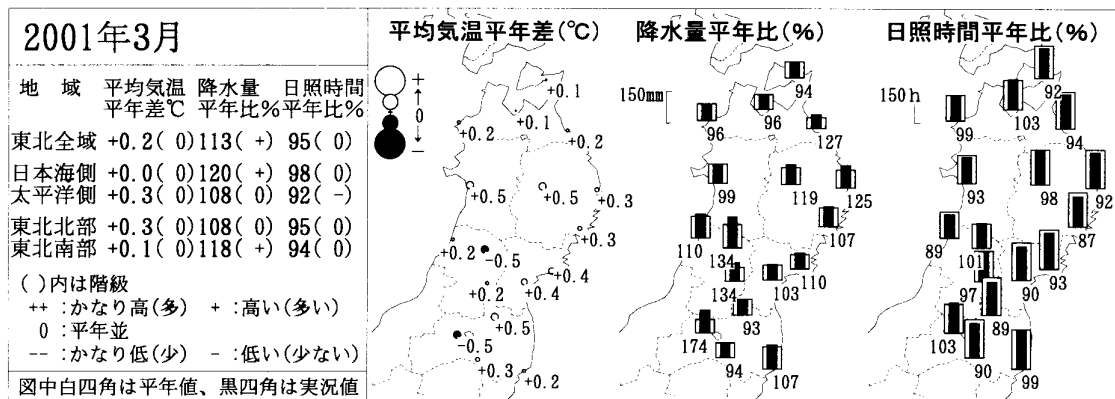
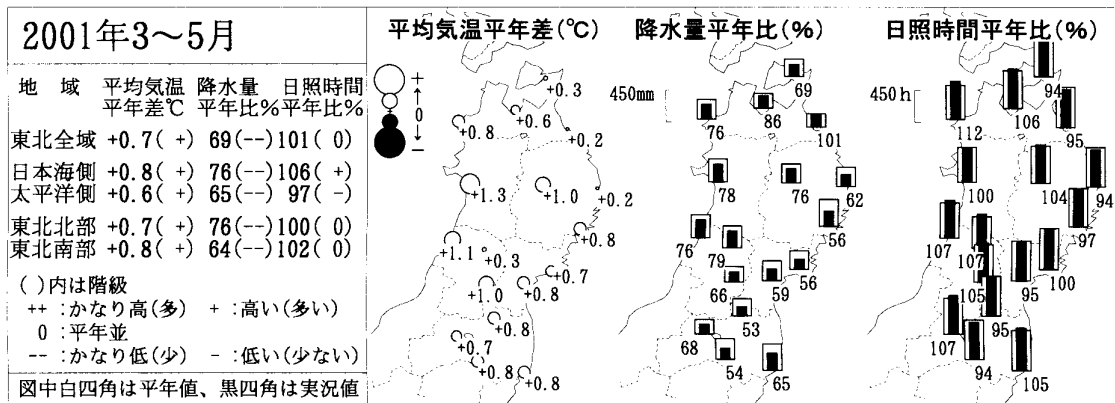


図1 地域平均した気温平年差、降水量、日照時間の半旬別時系列図

図2 東北地方における平年差(比)分布図(3~5月)



平年値の統計期間は1971~2000年。

表1 2001年春(3~5月)の気候表

地点名	平均 気温 ()	平年 差 ()	階 級	降水量 (mm)	平年 比 (%)	階 級	降水 日数 1mm	日照時間 (h)	平年 比 (%)	階 級
青森	8.3	+0.6	+	179.5	86		27	568.0	106	+
深浦	8.8	+0.8	+	213.5	76	- *	31	549.7	112	+
むつ	7.2	+0.3		173.5	69	- *	29	521.0	94	-
八戸	8.1	+0.2		198.0	101		29	544.4	95	-
秋田	10.2	+1.3	+ *	259.0	78	- *	35	499.7)	100	
盛岡	9.0	+1.0	+	210.5	76	-	28	560.9	104	
大船渡	9.5	+0.8	+	214.0	56	- *	19	524.1	97	
宮古	8.5	+0.2		175.0	62	-	21	534.1	94	-
仙台	10.6	+0.8	+	164.0	59	- *	22	542.1	95	-
石巻	9.7	+0.7	+	145.5	56	- *	20	589.3	100	
山形	10.4	+1.0	+	142.0	66	-	22	552.9	105	
新庄	8.4	+0.3		246.5	79	-	36	480.5)	107	+
酒田	10.7	+1.1	+ *	248.5	76	- *	36	530.9	107	+
福島	11.7	+0.8	+	130.0	53	- *	21	536.8)	95	-
若松	10.1	+0.7	+	141.5	68	-	26	549.7	107	+
白河	10.2	+0.8	+	158.0	54	- *	28	521.4)	94	-
小名浜	11.6	+0.8	+	247.5	65	-	26	602.5	105	+

(注) 1. 平年値は1971~2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

+ : 高い(多い)

o : 平 年 並

- : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1971~2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、階級が「高い(多い)」「低い(少ない)」となった地点のうち、1971~2000年間で、高い(多い)方または低い(少ない)方から10%に入る極端な値である場合には、階級の「+ -」に「*」を付加した。この場合には

かなり高い(多い)

かなり低い(少ない)

と表現できる。

3. 括弧付きの値は、欠測を含む値であることを示す。また、欠測が多く月の値を求められない場合は「x」とした。

表2 2001年春(3~5月)の順位更新表
(月平均気温、月降水量、月日照時間の3位以内のみ)

3 か月平均気温高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温	これまでの最高 (西暦年)	開始年
2	秋田	10.2	10.9 (1998)	1886

3 か月間降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年
2	むつ	173.5	123.0 (1976)	1935
	酒田	248.5	161.5 (1994)	1937
3	大船渡	214.0	165.5 (1991)	1964

3 か月間日照時間多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	これまでの最大 h (西暦年)	開始年
3	新庄	480.5	514.5 (1991)	1986

(*) 順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「*」で表す。

表3 月統計値の極値の更新(月平均気温、月降水量、月間日照時間、月最深積雪の1位のみ。)

月降水量少ない方からの極値更新

	地点名	降水量 (mm)	これまでの最少 (mm) (年)	開始年
4月	大船渡	11.5	21.0 (1994)	1964
	新庄	26.0	30.0 (1994)	1986
	若松	9.0	9.0 (1994)	1954
	八戸	10.5	12.5 (1976)	1937
	仙台	4.0	6.5 (1994)	1927
	石巻	8.5	15.0 (1994)	1888
	福島	0.5	6.0 (1987)	1890
	小名浜	26.0	27.0 (1987)	1911
5月	若松	21.5	26.7 (1958)	1954

月間日照時間多い方からの極値更新

	地点名	日照時間 (h)	これまでの最多 (h) (年)	開始年
4月	盛岡	232.7	223.6 (1970)	1924
	酒田	244.1	233.6 (1956)	1937
	山形	230.8	227.3 (1994)	1895

月最深積雪多い方からの極値更新

	地点名	最深積雪 (cm)	起日	これまでの最多 (cm) (年・起日)	開始年
3月	むつ	81	12日	70 (1999.3.22)	1998
	新庄	141	12日	114 (2000.3.1)	1998